

改革事例にみる私立中・高校の組織戦略

日時 ・ 会場	【大阪】 大阪ガーデンパレス 2021年7月6日(火) 13:00～16:15	【東京】 東京ガーデンパレス 2021年7月13日(火) 13:00～16:15
参加料	会員：1名無料、追加5,500円 / 一般：19,800円	
定員	大阪・東京 各60名（いずれかご都合のよい会場をお選び下さい。） ※ 1法人2名様までのご参加とさせていただきます。 ※ 本セミナーは録画し、 本会 Web サイトに動画を掲載いたします（会員限定・無料） 。 ご参加できなかった方は録画視聴をお申込み下さい。 ※ 非会員の方には、DVD販売（19,800円消費税込）をいたします。申込フォームよりお申し込みください。	

プログラムと講師略歴

■ 13:00～14:30

未来志向型教育と“New Normal Education”を目指す学校組織戦略的マネジメント

～未来に生き残る学校改革～

 えがわ あきお
 江川 昭夫氏 [森村学園中等部・高等部 校長]

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 未来志向型教育の真髄 2. 未来志向型教育と“New Normal Education” 3. カリキュラム・マネジメント その1
～中学「総合的な学習の時間」と高校「総合的な探究の時間」に『言語技術 (language Arts)』を導入～ 4. カリキュラム・マネジメント その2
～高校「探究科」を目指して～ | <ol style="list-style-type: none"> 5. 組織戦略 未来志向型教育推進リーダー その1
～国際交流・多言語教育センター言語技術部門設置～ 6. 組織戦略 未来志向型教育推進リーダー その2
～STREAM教育部門設置～ 7. 教員の働き方改革
～部活動指導員の導入～ 8. まとめ
～“New Normal Education”の将来～ |
|---|---|

東京私立中高の英語科教諭、管理職40年を経て、大阪私立学校法人常任理事兼中高校長を3年勤め、2019年4月神奈川学校法人森村学園常任理事兼中高等部校長に就任、現在に至る。

英語教育に力を注ぐ傍ら、自ら原動力となった「英検まつり」、英語力強化を軸に展開する「学習転移メソッド」、グローバル人材育成を推進する「イマージョン教育」と「先進的留学制度」など意欲的なプログラムの成功を牽引。毎年英検1級合格者の輩出や、文科省の「SGH(スーパーグローバルハイスクール)」に指定されるなど、社会的にも高い評価を受ける。また、先を見た組織改革により、入学者を右肩上がりする実績を持つ。コロナ禍における“New Normal Education”を見据え「教員の働き方改革(部活動指導員の導入)」にも着手。

■ 14:45～16:15

なぜ、学校の経営はうまくいかないのか？

 あらい ゆたか
 荒井 優氏 [学校法人東明館学園 理事長]

1. 組織の改革とはどういうことか(現場の事例から)
2. そのポイントはどこにあるか
3. これからの私学をどう経営していくか

1975年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。
株式会社リクルートなどを経てソフトバンク株式会社社長室配属。東日本大震災を機に、孫正義氏が行う復興支援活動の責任者を任される。2016年2月より学校法人札幌慈恵学園札幌新陽高校校長を5年間務める。2019年7月より佐賀県の学校法人東明館学園理事長を務める。2020年7月より愛媛県の学校法人今治明徳学園の理事も務める。